

発行日 平成16年12月20日
 発行者 江別市生涯学習推進協議会
 編集 広報小委員会
 連絡先 江別市教育委員会生涯学習課
 高砂町24・381-1062

会員活動発表会・交流会が 終わりました

11月20日(土)江別市民会館小ホールにて、協議会会員活動発表会と交流会が開催されました。市民のための生涯学習を目指して、相互の理解を深めるための会として午前中の準備から始まり、各団体の活動内容を詳しく楽しく紹介したパネル展示と並行する形で、会員の活動発表が行われました。

芸能赤十字奉仕団の方々による民謡・舞踊で幕が開き、多様な会員各団体の活動発表が続きました。それぞれが実績のある団体で、その活動内容の説明や日々の様子が次々と発表され、栄養士会の方のお話には、日頃の食生活の反省を、また3B体操の熱気に会場全体がつつまれたりしました。



江別市芸能赤十字奉仕団の発表風景

国際交流協会の皆さんの歌声で会場が楽しい雰囲気になったところで幕が下り、その後会員相互の交流会となりました。今まで知らなかつた各団体の方々と理解を深め、この活動発表会が一般の方々にもっと知っていただくことが、市民のための生涯学習として大切なことだと意見交流されました。

(おはなしなあに 松山)



講演会には多くの市民が参加しました

よりよい生活のために

マナープラン講習会終了

平成16年11月15日(月)に江別市民会館小ホールにおいて、江別市生涯学習推進協議会主催による「マナープラン講習会」が開催されました。

講師に、日本ファイナンシャルプランナーズ協会常任理事の白根壽晴氏をお招きし、「年金改革とよりよい生活設計」をテーマに講演していただきました。

多少硬めなテーマにもかかわらず、参加者が主催者側の予想をはるかに上回る出席で、あわ

てて増席する程の盛況でした。

講演内容はかなり高度なものでしたが、OHPを併用しながら、わかりやすく解説していただきました。前半は、我が国の少子高齢化と人口減少の進行による、経済の暗い見通しについての話から始まりましたが、後半では、各個人が従来の預貯金中心の生活資金確保から、リスクの個人責任負担を最小限にとどめるため、分散投資の考え方にシフトすることによって、よりよい生活設計が可能になるのではないかとのお話でした。

講演の中では、日本の少子化について、このままの出生率で推移すれば統計上、日本の人口は1000年後には3人になってしまつことや、歴史始まって以来、金の産出量は体積に換算して水泳の公式プール3杯分で、全世界の残量はあと2杯分しかないなど、びっくりするような事例を出して興味をつなぐあたりは、さすがプロ!と感心いたしました。参加者のなかには、若い女性も多く見られ、熱心にメモする姿には将来に向けての生活設計への関心の深さを感じました。

(国際交流協会 伊藤)

会員イベント情報

会員同士がお互いをもっとよく知り、協力し合うことで、主催する行事や活動をよりよいものに・・・と会員の皆さんからの行事、イベント情報を「ら・ら・ら」でもお知らせします。
今回は12月～1月の情報を中心に掲載します。

おはなしなかに クリスマス会

と き 12月24日(金)
午前10時30分～
11時30分

ところ 大麻公民館
内 容 クリスマスおたのしみ
会として、ボードビル
クリスマス絵本の読み
聞かせを行います。
サンタクロースも登
場します。どなたで
も自由に参加して
下さい。

お問い合わせ先

おはなしなかに
松山 TEL 385 4788

江別手をつなぐ育成会

・講演会

と き 平成17年1月28日(金)
午前10時～12時

ところ 福祉センター 研修室

講師 渡辺一史氏

講師紹介 1968年愛知県生
まれ大阪育ち。北海
道大学文学部中退。「北
海道ふるさと新書」、
「富良野市もうひと
つ」の北の国から「銀
の海峡」、「魚の城下
町らうす物語」など
市町村郷土関係出版
物に共同執筆がある。
「こんな夜更けにハナ

なかよ

筋ジス・鹿野靖明と
ボランティアたちで
大宅壮一賞 講談社賞
を受賞。
87年より札幌市在住

お問い合わせ先

江別手をつなぐ育成会
石田 TEL 386 5783

江別市民国際交流協会

・05新春国際ボウリング大会

と き 平成17年1月22日(土)
午前11時～午後2時30分

ところ 原始林ボウル
(文京台31 4)

対象 会員及び外国の方

内 容 ニューイヤースパティー
を兼ねたボウリング大
会です。

お問い合わせ先

江別国際センター
TEL 381 1111

札幌理工学院

・学校見学会

と き 平成17年1月15日(土)
1月22日(土)
午前10時～午後2時

対象 高校生及び父母
学校見学会参加者には、入試時
に面接試験が免除されます。
特典等・昼食は当方で準備します。
・交通費実費相当(志願
者1名分)を支給します。

・参加者には札幌理工学
院グッズをプレゼント。

申込先

札幌理工学院入学係までお申
込下さい。

フイタル 0120 065 407
TEL 011 386 4151
FAX 011 387 0313
E-mail: info@srj.ac.jp

江別女性団体協議会

第21回ふれあい懇談会

少子高齢化、情報化の進む中で
女性協では女性の豊かな感性
を生かし、明るく、住みよいまち
づくりに積極的に取り組んでい
こうと考えております。

このようことから、江別市長
を迎えてふれあい懇談会を開催
いたします。

テーマ「江別のまちをよりよ
くするために女性の声
を！」

と き 平成17年2月18日(金)
午前10時～12時

ところ 野幌公民館ホール

対象 一般の方々

内 容 江別市長 小川公人
氏と懇談。(基調講演・
提言・質疑応答等)

お問い合わせ先

江別女性団体協議会
笹山 TEL 383 3046

イベント情報募集!

ホームページやら・ら・らを利用して行事やイベントを市民の
皆さんへPRしませんか?
協議会では、会員の皆さんの情報をお待ちしています。まずは事務局へご連絡下さい。

【事務局】 江別市教育委員会生涯学習課
TEL 011-381-1062
FAX 011-382-3434
e-mail http://www.e-lalala.org/

編集後記

今年は、冬が来ないのではと思われる様な夏
でしたが、忘れずに寒さはやってきました。
会員皆さんの活動を広くPRしたいと「ら・ら・
ら」の編集を変更しましたが、思う様に記事が
集まりません。遠慮なく事務局までお寄せ下
さい。次回は1月末発刊の予定です。お元氣
で新しい年を迎えられるように。

(江別痴呆の人の家族を支える会 三井)